

# 三沢市地域公共交通会議 会議録

会議名称	平成25年度第1回会議					
開催日時	平成25年5月27日(月) 13時30分～15時30分					
場 所	三沢市総合社会福祉センター2階研修室					
出席者	会 長	小渡章好	副会長	富田 哲	委 員	宮崎倫子
	委 員	中野米子	委 員	根岸 勲	委 員	田中和男
	委 員	小笠原和彦	随 行	佐藤美仁	委 員	豊島 修
	委 員	佐藤範幸	委 員	向中野 貢	委 員	沼山 明
	事務局	政策調整課：山本課長、堀課長補佐、岩織係長、樋口主事 千代田コンサルタント：松浦、川崎 ITSアライアンス：若山				
欠席者	委 員	種市博幸	委 員	田中 力	委 員	大澤裕彦
	委 員	中西敬悦	アドバイザー	吉田 樹	オブザーバー	浦田浩彰
会議次第	<p>1 開 会</p> <p>2 会長挨拶</p> <p>3 議 事</p> <p>報告事項</p> <p>平成24年度事業の実施結果について</p> <p>(1) 三沢市コミュニティバス運行調査結果について</p> <p>(2) 中心市街地誘客対策実証事業調査結果について</p> <p>(3) バス運行情報システム開発業務について</p> <p>(4) バス停留所標識整備業務について</p> <p>議案第1号</p> <p>平成25年度三沢市地域公共交通会議事業計画(案)</p> <p>議案第2号</p> <p>平成25年度三沢市地域公共交通会議予算(案)</p> <p>4 閉 会</p>					
会議の経過及び審議結果(概要)						
<p>1 開 会</p> <p>2 会長挨拶 小渡会長挨拶</p> <p>3 議 事</p> <p>報告事項</p> <p><b>【平成24年度事業の実施結果について】</b></p> <p>(1) 三沢市コミュニティバス運行調査結果について</p> <p>千代田コンサルタントから報告資料1を説明し、意見・質問後、全会一致で了承された。</p>						

<主な意見>

(小渡会長)

- ・収支率が上がったたり下がったりしているのはまだそんなにチェックしなくてもよいか。佐藤さん、実証運行から本格運行に移って、実感としていかがでしょうか。

(佐藤随行)

- ・今まで十分な時間を頂戴して実証運行を実施したので、お客様にだんだんとわかっていただけたと思う。収支について楽観はできないが、まあまあ堅調に推移しているという印象がある。

(小渡会長)

- ・私もそう思う。

(事務局)

- ・事務局から補足すると、今、十和田観光電鉄の佐藤次長からまあまあ堅調に推移しているという話があり、先ほどの千代田コンサルタントからの説明の中でも若干あったが、十鉄の鉄道線代替バスが運行していることが若干影響を与える部分があるのではないかと話があった。まだ細かい分析まではしていないが、そちらもかなりの本数が走っているので、そちらを利用している方もいると思う。あと、ビードル西線と大津前平線については利用者が堅調に推移している。大津前平線については、ビードル西線と一体的に運行するという見直しをした結果、かなり効率性が上がっている。これは公共交通会議の取り組みの成果が表れたものだと考えている。もともと大津前平線は、利用者が少なく廃止まで検討した路線であったが、ビードル西線と効率的に運行することによってここまで持ちこたえていることを見れば、成果として捉えていいのではないかと考えている。あと、北浜線については、どうしても通学生（高校生）のその年々の増減に影響を受けると考えているので、いかんともしがたい部分があると思う。ただし、一般の方々、例えば、通院や買い物で利用される方々を今後少しでも増やしていくには、この4月から実施している上限運賃制のような利用しやすい運賃体系に見直しをかけていくことが必要ではないかと考えている。

(小渡会長)

- ・話が変わるが、市役所職員の通勤手段はいかがでしょうか。

(事務局)

- ・ほとんどの方がマイカー通勤だと思う。登庁時間に間に合うバスが少ないと思うし、帰りの時間もバスの時間に間に合うとは限らないので、独自で駐車場を借りてマイカーで通勤している職員が多いと認識している。

(小渡会長)

- ・田中さんはいかがでしょうか。

(田中委員)

- ・前に比べればずいぶんとよくなっていると思う。

(小渡会長)

- ・小笠原さんいかがでしょうか。

(小笠原委員)

- ・他社の事例だが、役所がノー残業デーを実施してバスを月に2回くらい利用している。そのような形で利用できると、周囲にバスはいいよと言えるようになると思う。あと、チラシで見るのも大事だが、やはりロコミが利用促進にとって大事なことだと思う。

(小渡会長)

- ・データを取りながら丁寧に改善を重ねてきていると思う。

## (2) 中心市街地誘客対策実証事業調査結果について

千代田コンサルタントから報告資料2を説明し、意見・質問後、全会一致で了承された。

### <主な意見>

(小渡会長)

- ・富田さんいかがでしょうか。

(富田委員)

- ・どのように割引券を配ったかが気になるところだ。買い物された方にせがまれて出したのか、積極的に配ったのか。

(佐藤随行)

- ・配布エリアで降車されるお客様へ乗務員から配布した。ただし、渡す時間も限られるので、詳しいご案内まではできず配布だけで終わってしまったという感じが正直ある。

(小渡会長)

- ・1000円で100円は大きい負担額だと思う。42店舗参加したということは希望があると思う。

(事務局)

- ・この事業を始めた時に、市役所通りの商店街から今後参加したいという話があった。今回は、バスの本数が多い一方通行の商店街のみを対象にした。商店街としては、仮にお客さんがあってもなくても、こういう取組をやることによって自分たちのお店の名前が、ポスター等に掲載されるのであれば、少しばかりでもPRになる。そういう意味で、このような催し物に自分たちも参加させてほしいというのが、実際の声なのではないかと思っている。

(小渡会長)

- ・一度きりでやめず継続してほしい。高校生にとって1000円という金額が高いのかどうかかわからない。

## (3) バス運行情報システム開発業務について

ITSアライアンスから報告資料3を説明し、意見・質問後、全会一致で了承された。

### <主な意見>

(小渡会長)

- ・まもなく来ますマークが出るのは何分前か。

(ITSアライアンス)

- ・約2分前である。

(小渡会長)

- ・利用者の不安を解消するため、例えば、渋滞で遅れていることを知らせたりできるものだろうか。

(ITSアライアンス)

- ・車載器はメッセージを送れるようになっている。メッセージを出すことは可能である。

(小渡会長)

- ・日進月歩のこの時代、待っている方の不安感を和らげることは社会的に価値があることだと思う。仮にマークがついていない場合、機材が故障したのかもと思うかもしれない。

( I T S アライアンス )

- ・もし壊れた場合、赤いランプが点くが、そこまで利用者は見ないと思う。

(小渡会長)

- ・費用がかかるものだと思うが、お年寄りでも事態を理解できるようなものがよいと思う。

( I T S アライアンス )

- ・バス停に電気があればディスプレイを置くなどできるのだが。

(小渡会長)

- ・百数十カ所のバス停で電気がついているのは、多い方なのか少ないほうなのか。

( I T S アライアンス )

- ・多い少ないというよりも、三沢管内ではそのようなバス停はない。

(小渡会長)

- ・電気の確保が重要ということですね。

(小笠原委員)

- ・今、小渡会長が言われたことはバスロケーションシステムである。現在のシステムが一番近い時間についての発着はわかるが、全ての時間となると莫大な予算が必要になり、難しいと思う。

(小渡会長)

- ・運転手にも馴染んでいるのか。

(小笠原委員)

- ・導入時は手間取りもしたが、今では当たり前のように使えている。

#### (4) バス停留所標識整備業務について

事務局から報告資料4を説明。

<主な意見>

(小渡会長)

- ・市民はバス停留所標識が整備されたことを知っていると思うか。宮崎さんいかがでしょうか。

(宮崎委員)

- ・利用客はわかっていると思う。高齢者からは、うさぎ、かめマーク云々よりも、交通が増えてくれればよいという声をよく聞く。

(議案第1号)

#### 【平成25年度三沢市地域公共交通会議事業計画(案)】

原案通り全会一致で了承された。

(議案第2号)

#### 【平成25年度三沢市地域公共交通会議予算(案)】

原案通り全会一致で了承された。

<主な意見>

(小渡会長)

- ・鉄道代替バスはうまくいっているか。

(佐藤随行)

- ・当初は混乱が生じたが、順調である。

(小渡会長)

- ・前から言っていることだが、人を輸送することは交通手段としてももちろん大事なことだが、運転手と客とのコミュニケーションも大事なことだと考える。東奥日報の投書欄で十鉄さんが褒められていた。うれしいことだ。乗ってよかったと客が思えるようにしなければならない。

(田中委員)

- ・昔に比べればバスやタクシーはかなり良くなったと思う。青森市でバスに乗ると、運転手さんがちゃんと声がけをしている。

(小渡会長)

- ・旅行先の運転手さんの印象で、町の印象が決まる。今度アンケートを取るとき、乗って気持ちよかったかどうか聞いてみてはどうだろうか。3年経って運転手さんの意識も変わったと思うし、お客さんが乗るか乗らないかにも密接にかかわってくることだと思う。

#### 4 閉会